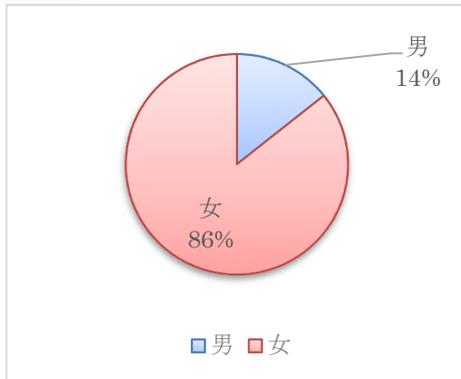
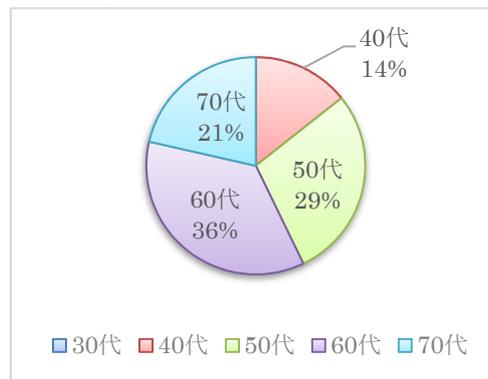


介護に関する入門的研修 (R3.10.23) 実施後のフォローアップ調査 (R4.11.25~R5.1.18) 集計

①性別

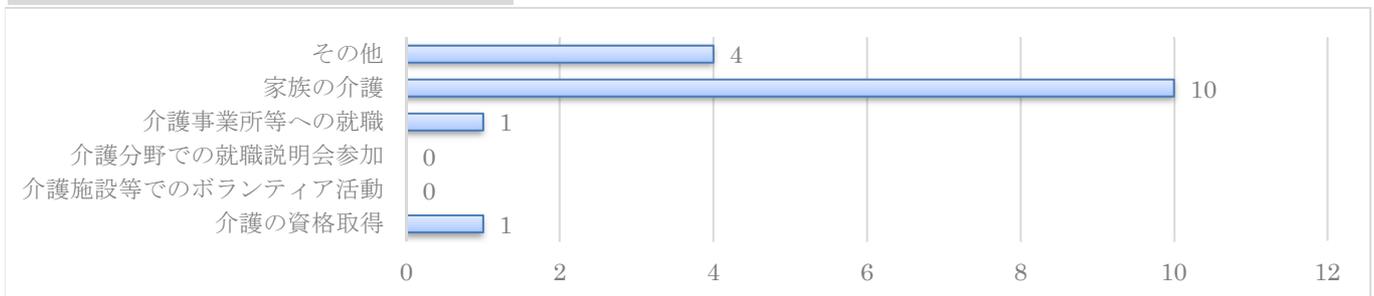


②年齢



対象者：24名
回答者：14名
回収率：58.3%

③受講のきっかけは？(複数回答あり)



【その他】

- ・介護に関心があった。
- ・何も知らなかったので、今後のために学びたいと思った。
- ・今後の為に体のケアの仕方や姿勢などの知識を身につけたかった。
- ・将来を見据えて。親がいつかは介護を必要とするので。

④受講後に行動されたことは？(複数回答あり)



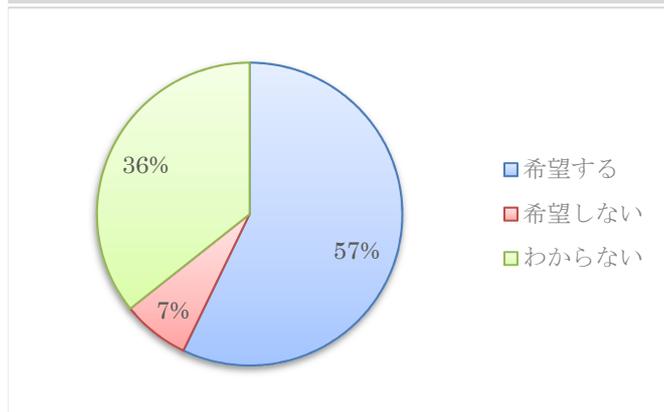
【その他】

- ・将来に備えての家族や自分の介護のため
- ・まだ活かせてないです。
- ・幸い家族にまだ介護者はいません。

⑤受講後に介護に関して工夫するようになったことは？

- 介護のとき、どうしても言葉がやさしくできないときがあります。傷つけているのではないかと反省するようになりました。
- ゆっくり話すようにしています。時間のある限り、相手の話を聞くようにしています。暗い話になった時は、明るい話になるように、もっていっています。
- 妻が認知症のため、自分自身が頑張りすぎて介護に疲れかけたとき、研修を受けてよかった。今はマイペースで妻に合わせています。気が楽になりました。
- 車に乗せるときやベッドの移動時に身体の下にビニールシートを敷いて体を変えたり、動かす時に教えて頂いたことを取り入れています。
- 転倒時の起こし方を教えてもらい、実践することで介護者も被介護者もとても楽になりました。
- まだ先の話なのですが、何も知識がない私にとって、何もかもが、勉強になった研修会でした。誠にありがとうございました。地域のお世話になっている方々のもしもの時にも力になれるようにしていきたいと思っています。
- 介護される側の気持ち、接し方が理解できた。要介護になる前、要支援段階でもどのように接するかも勉強になった。転倒して動けなくなった時は、支えたりする事もコツをいただき、ありがたかった。どこに相談したらいいかという事もわかり、そうなった時相談できてよかったです。

⑥入門的研修受講者を対象とした第2回目の研修への参加希望は？



⑦次回の研修で希望されるテーマは？

- 被保護者にならない為の方策。ケアマネ等のシステムを詳しく知りたい。
- 介護される人との話し方について。食事メニューについて。
- 保険や制度について
- 介護者が腰を痛めない介助の仕方(立つ・歩く・座る・寝る・起きる)
- 褥瘡について(ポジショニング等)
- コロナ禍により介護のやり方も変化していると思うので、情報更新のためのフォローアップ研修があればぜひ参加したいです。